

平成30年度ふるさと納税寄附金の状況は、次のとおりです。

◇ 寄附件数及び寄附金額（平成31年3月31日現在）

寄附件数	4,909件
寄附金額	161,050,782円
うち7月豪雨に係る災害寄附金額	20,667,042円

平成30年度にお寄せいただいた寄附金は、一旦「ふるさと振興基金」へ積み立て、翌年度（令和元年度）において、下表の事業に活用させていただく予定です。

ただし、平成30年7月豪雨に係る災害寄附金は、ふるさと振興基金に積み立てることなく、平成30年度において災害関連費用に充当させていただきました。

◇ 令和元年度 寄附金の使い道 （単位：千円）

使途指定区分	寄附金額	活用予定の事業
尾道市の市政全般に	69,005	○防災対策事業 ○ガードレール、カーブミラー等整備事業 ○空家等対策事業 ○市史編さん事業 ○地域集会所施設整備事業など
産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくりに	16,392	○商工業振興事業 ○創業支援事業 ○海事都市推進事業 ○尾道ブランド発展支援事業 ○尾道スローフードまちづくり事業 ○尾道「農」の担い手総合支援事業など
魅力ある人材が育ち、地域に愛着と誇りを持てるまちづくりに	9,697	○協働のまちづくり事業 ○市史編さん事業 ○スクールソーシャルワーカー活用事業など
誰もが安全・安心で快適に住み続けられるまちづくりに	25,871	○医療費助成事業 ○予防接種事業 ○子ども医療費助成事業など
庁舎整備による防災の拠点づくりに	1,799	○庁舎整備事業
日本遺産への認定を活かした地域の活性化に	5,401	○文化財保護調査事業 ○地蔵鼻遊歩道災害復旧など
サイクリストの聖地「瀬戸内しまなみ海道」の更なる魅力向上に	12,219	○観光行事開催事業（瀬戸内しまなみ海道開通20周年記念事業） ○国際サイクリング大会など

◇ 平成30年度 7月豪雨災害関連寄附金の使い道 （単位：千円）

使途指定区分	寄附金額	活用した事業
7月豪雨災害関連	20,667	○災害見舞金 ○災害廃棄物等撤去 ○仮設トイレ ○土のう、ブルーシートその他消耗品など